

在庫管理

【生産性向上支援訓練のご案内】

労働生産性を向上させるために専門的な知見とノウハウを有する講師により実施される職業訓練です。

●申込〆切

令和7年10月6日（月）15時までにお申込みください。

D X 対応コース

カテゴリ → A. 生産・業務プロセスの改善
訓練分野 → A. 生産管理
小分類 → 製品出荷・在庫管理

●申込方法

裏面の受講申込書に必要な事項をご記入のうえ、当センターあてメールまたはFAXでお申込ください。

●定員 10名

※最少催行人数 6 名

システムの導入

●日程

令和7年 10月20日 1日間

●時間

受付開始 8:45
講義 9:00~16:00

●場所

職業訓練法人水沢職業訓練協会

奥州市水沢真城字中上野96番地3 URL: <https://ok-vts.ac.jp>

●受講料

3,300円（税込）

●対象

在庫削減の進め方や在庫の適正化を知りたい方、在庫管理システムを思うように運用できていないと考えている^^等の中堅層の方

●コースのねらい

在庫管理システムを活用した在庫削減をめざして、在庫管理業務の意義と役割を理解し、在庫管理システムを正常に機能させるために在庫管理制度を維持する方法や他の管理システムの計画情報との連動について習得する。

●コースのポイント

在庫の実態管理とシステム構築のあり方について身に付けられる訓練内容といたしました。さらに、在庫低減に対しての反対意見や在庫管理システムに対しての理解不足の声への対応をはじめ、在庫管理における合意形成上の問題・課題解決ができるよう演習を行う訓練内容といたしました。

●カリキュラム

●在庫管理について

- ・在庫管理の対象と在庫管理業務の機能
下記の項目を使い、在庫管理の全体像を解説する。
 - ・そもそも在庫とは何？
 - 在庫の定義、決算書の中の位置づけ、在庫の種類
 - ・在庫は、必要・それとも不要？
 - 在庫のメリット・デメリット、管理会計を使った在庫積み増しの評価
 - ・在庫管理とは何をどう管理する？
 - 在庫管理のPDCA
演習 在庫低減に対して、反対意見にどう対応するかについて、事例毎の演習を通して、トラブルシューティング力を身に付けられるよう演習に取り組む。
- ・在庫品の評価方法
次の明細項目を取り扱って、在庫評価のあり方を解説する。
 - ・在庫日数の把握
 - ・利回り計算の考え方を取り入れた在庫評価
演習 在庫日数の計算演習に取り組む。

●在庫管理システム

- ・演習 在庫管理システムによる在庫管理概要
次の項目について、在庫管理システム導入のあり方を解説する。
 - ・ワークデザイン法によるシステム図の描画方法と在庫管理システム図の例
 - ・在庫管理にITを活用する必要性
 - ・在庫管理システム導入の進め方
 - 経営トップの想い・価値観との紐づけや、現場とシステム部門の「通訳」人材育成の重要性
 - ・パッケージソフト・アプリケーションソフトの活用
演習 在庫管理システムに対しての理解不足の声にどう対応するかについて、事例を通して、トラブルシューティング力を身に付けられるよう演習に取り組む。
- ・システムを機能させるための在庫管理制度の維持
現品管理とデータ管理をバランスよく実施することの大切さについて解説する。
- ・他の管理システムとの計画情報の連動について
仕入・購買管理、生産管理、販売管理、会計管理等のシステムとの関係性について解説する。

●講師



土岐 徹朗氏
土岐経営支援事務所 所長

主催

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部
ポリテクセンター岩手 生産性向上人材育成支援センター

問合せ先

TEL. 0198-23-5648

E-mail. iwate-seisan@jeed.go.jp

ポリテクセンター岩手 生産性向上支援訓練担当 行

【コース番号: 007-034】

受講申込書

在庫管理システムの導入

会 社 名						TEL	—	—
						FAX	—	—
所 在 地	〒 —							
法人形態 (該当数字に○)	1 企業 (株式会社、士業法人、個人事業主 等)				2 その他 (学校法人、社会福祉法人、医療法人 等)			
企業規模 (該当箇所に○)	A ~29人	B ~99人	C ~299人	D ~499人	E ~999人	F 1,000人~		
業 種 (該当箇所に○)	01 建設業	02 製造業	03 運輸業	04 卸売・小売業	05 サービス業	06 その他		
ふりがな			部 署 等			連絡先TEL	—	—
申込担当者名			E-mail ※必須					

受講者名	ふりがな	性別 ※1	就業状況 ※2 (該当に✓)	☐ 正社員
	氏 名	年 齢 歳		☐ 非正規雇用
			☐ その他 (自営業等)	
受講者名	ふりがな	性別 ※1	就業状況 ※2 (該当に✓)	☐ 正社員
	氏 名	年 齢 歳		☐ 非正規雇用
			☐ その他 (自営業等)	
受講者名	ふりがな	性別 ※1	就業状況 ※2 (該当に✓)	☐ 正社員
	氏 名	年 齢 歳		☐ 非正規雇用
			☐ その他 (自営業等)	

受講証明書の発行は廃止しました。必要な方は、ポリテクセンター岩手までご連絡ください。

※1 性別の記入は任意としています。未記入であっても構いません。

※2 受講者の方の就業状況を選択してください。なお、非正規雇用とは、パート、アルバイト、契約社員等が該当しますが、貴社の判断で差し支えありません。

■ 注意事項

- 1 個人、国家公務員、地方公務員の方の受講はできません。企業（事業主）からの指示による申込みに限ります。
- 2 実施機関（訓練実施を担当する企業）の関係会社（親会社、子会社、関連会社等）の方は、受講できません。
- 3 本申込書が当センターに到着後、申込担当者様に受講料支払い手続き等についてご連絡いたします。3営業日以内に申込受理確認の連絡がない場合は、お手数ですが、お電話かメールでのご連絡をお願いします。
- 4 受講者を変更又は追加したい場合は、当センターに連絡の上、指示に従って手続きを行ってください。
- 5 受講申込をキャンセルする場合は、当センターに連絡の上、速やかに「受講取消届」をメールまたはFAXにてお送りください。訓練開始日の1週間前（土日祝日に当たる場合はその前日）までに届出がない場合、キャンセル料として受講料の全額をお支払い頂きますので、ご注意ください。
- 6 最少催行人数を設定している訓練コースにあつては、受講申込者数が最少催行人数に達しない場合、訓練が中止又は延期されることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 7 訓練実施状況の確認等のため、訓練中に写真撮影を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

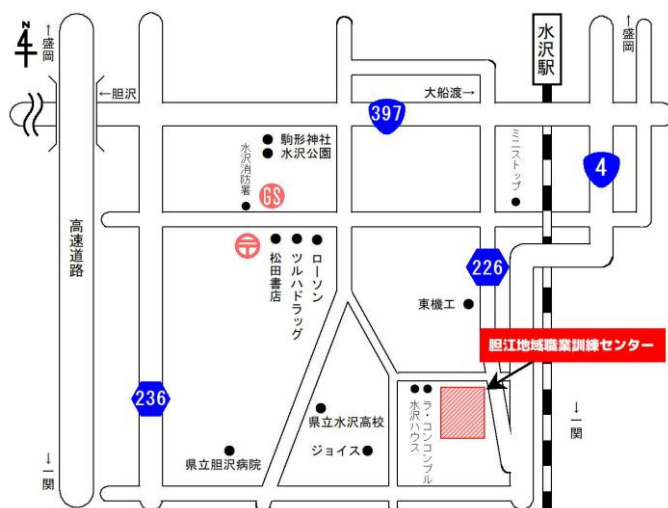
■ 研修会場のご案内

職業訓練法人水沢職業訓練協会

奥州市水沢真城字中上野96番地3 胆江地域職業訓練センター内

<https://ok-vts.ac.jp/>

・無料駐車場完備



- ・岩手県交通 水沢高校前バス停より 徒歩 6分程度
- ・JR東北本線 水沢駅より 徒歩23分程度
- ・東北自動車道 水沢ICより 車15分程度
- ・東北自動車道 奥州スマートICより 車 6分程度

【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- (2) ご記入いただいた個人情報は、訓練の実施に関する事務処理（訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、訓練終了後のアンケート送付等）及び業務統計に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。